

# TOCHIKEN



「栃木県庁那須庁舎」(令和5年1月13日竣工) (写真提供: 栃木県 県土整備部 技術管理課)

巻頭言 .....	①
令和5年度定時総会 .....	②
栃木県人事異動 .....	③
<b>特集</b> 各世代からみた建設業進化論 .....	⑤
2024年4月1日からの建設業の労働時間の上限規制 〈栃木労働局〉 .....	⑨
働き方改革～時間外労働の上限規制等に対する 栃木県県土整備部の取組について～ .....	⑩
〈栃木県 県土整備部技術管理課〉	

後世に建設業の魅力とやりがいを! .....	⑪
〈栃木県建設業協会青年経営者連合会〉	
Topics .....	⑫
続・とちぎのサムライvol.28 .....	⑳
全国津々浦々 お城めぐりの旅 インフォメーション .....	㉕

一般社団法人 栃木県建設業協会



# ～大規模自然災害への備え～

一般社団法人栃木県建設業協会

会長 谷 黒 克 守

はじめに、皆様のお蔭をもちまして、令和5年度定時総会を無事終了することができ、令和元年以来の4年ぶりの通常開催の総会となりましたことを厚くお礼申し上げます。また、表彰式につきましては、栄えある表彰を受けた方々に、心からお祝いを申し上げます。

さて、私たち建設業は、これまでも「地域の守り手・創り手」として、大規模自然災害、インフラの維持更新、地方再生・創生などに全力で対応して参りました。また、昨今においては、DXの推進、脱炭素社会の実現、働き方改革など新しい時代の潮流への対応に迫られております。

昨年は、一昨年を上回る国内最大規模の豚熱に対する防疫作業に、迅速かつ的確に対応することができ、地域の守り手という姿を県民の方々にあらためて知っていただくことができたと思っております。今年の3月には、初めての取り組みであった「とちぎ建設業合同企業説明会」が開催され、好評を博しました。これは、今後につながる明るい希望となる大きな成果であると考えております。

ところで、今年の9月には、関東大震災から100年となります。「天災は忘れた頃にやってくる」とよく言われますが、首都直下型地震に対しても、目をそらすことなく、対策を怠らないことが私たちにとって大変重要な使命であると考えます。12年前に現実のものとなった東日本大震災は、多くの教訓を私たちに残しました。大規模自然災害がどれほど人々の生活に深くつらい影響を与えるか、私たちは苦しみながら大切な経験を積みました。この経験を忘れてはならず、これから起きるであろう自然災害時に全力で生かしていかなければなりません。災害の発生前にできること、災害の発生時にできること、災害の発生後にできること、そして被害を最小限に抑えるための努力を惜しんではならないと強く思っております。

私たち建設業が課せられた社会的使命を十分に果たしていくためには、健全で安定した経営が不可欠であり、今後も国や県に対して、公共事業予算の持続的な確保、とりわけ国土強靱化に向けた予算がしっかりと確保されるよう強く要望して参ります。これからも建設業が、「地域の創り手・守り手」として地域から信頼され、地域から愛され、地域に存続していくよう、災害対応はもちろんのこと社会資本整備やその維持管理にもしっかりと取り組んでいく決意であります。

最後に、会員皆様の日頃の鍛錬と力の結集が、今後生じるであろう自然災害等の的確な対応へとつながることから、日頃から準備等に怠りなきよう改めてよろしく願いいたします。そして、働き方改革、DXの推進など、生産性向上等にも積極的に対応するとともに、建設業の役割への理解促進を図る広報活動にも取り組みながら、新しい担い手となる若者が魅力を感じる建設業へと積極的に進化を遂げて参りたいと考えております。引き続き、会員相互の連携により、建設業が、県民の皆様の安全で活力に満ちた生活を実現する「地域の守り手」や「地域の創り手」としての社会的地位をしっかりと定着させていくために、皆様に有益な事業展開を図って参りますので、引き続きご支援、ご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

# 令和5年度「定時総会」開催

去る5月29日(月)、ホテル東日本宇都宮において令和5年度定時総会が開催されました。

本年においては、4年ぶりにコロナウイルス感染症発生以前の形で、「定時総会」を開催いたしました。表彰式につきましても、従来どおりの形で実施することができました。これは、ひとえに皆様の御理解と御協力の賜物であり、お陰様をもちまして、無事に定時総会を終了することができました。

当日の会場には、定款に定める定足数を大きく上回る委任状による者を含む326名の会員の参加をいただくことができ、総会は無事成立いたしました。

冒頭のあいさつで、谷黒会長は物価高騰や円安、切迫する大地震、担い手不足などの建設業の課題を挙げました。そのうえで、直面する課題に的確に対応し地域建設業の社会的使命を果たすため、新しい課題に対する構造改革を推進することとし、公共事業予算の確保や受注機会の拡大に努めるとともに、真に会員のためになる協会事業の推進に取り組んで参りたいと活動の抱負を述べました。

次に一般社団法人全国建設業協会会長表彰伝達を行い、受賞された14名を代表して機械建設榎宇賀神勝様が表彰状を会長から受け取りました。続いて一般社団法人栃木県建設業協会会長表彰を行い、長年にわたり業務に精励されました109名を代表して勤続20年表彰者の小平興業(株)石川修平様が表彰状を会長から受け取りました。

本年の総会には多数の来賓をお招きいたしました。最初に祝辞をいただいた福田富一知事からは、インフラの整備と維持管理、災害対応に地域の守り手として活躍してくれていることに心から感謝するとの言葉をいただきました。

佐藤良県会議長からは、激甚化、頻発化する自然災害に対して災害時における応急復旧、災害復興など地域の守り手として、地域の安全安心のために御支援いただいております誠に心強いものであるとの言葉をいただきました。

さらに、顧問である佐藤勉衆議院議員および五十嵐清衆議院議員から国会での御活躍の御様子を中心に大変貴重なお話をいただきました。また、出席のかなわなかった佐藤信秋参議院議員、足立敏之参議院議員および奥村英輝栃木労働局長からはお祝いのメッセージをいただきました。

その後、議事に入り、「令和4年度事業報告・収支決算報告」が原案どおり承認されました。続いて理事会承認事項となっている「令和5年度事業計画・収支予算」の中で、時間外労働の罰則付き上限規制の適用や建設キャリアアップシステム(CCUS)に関する講習会、説明会を開くことが報告されました。また、道路や河川の維持管理業務の共同受注を拡充するため、関係機関との協議や運用改善の取り組みを進めることが報告されました。

また、同日、建設業労働災害防止協会栃木県支部の総会が、5月31日には栃木県建設産業団体連合会、栃木県建設業協同組合連合会、栃木県土木施工管理技士会、栃木県森林土木建設業協会および全中建栃木の総会が開催され、それぞれ令和5年度の事業計画・予算案等の案件が承認されました。



令和5年度 総会の様子

# 栃木県人事異動（新任）

## 県土整備部



次長兼監理課長  
齋藤 淳



参事兼技術管理課長  
小野 和憲



参事兼宇都宮土木事務所長  
安西 正夫



参事兼栃木土木事務所長  
星野 晃秀



参事兼大田原土木事務所長  
高山 誠

（令和5年4月1日現在）

職名	氏名	前職名
県土整備部次長兼監理課長	齋藤 淳	県民生活部参事兼とちぎ男女共同参画センター所長
県土整備部参事兼技術管理課長	小野 和憲	河川課長
県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長	安西 正夫	県土整備部参事兼大田原土木事務所長
県土整備部参事兼栃木土木事務所長	星野 晃秀	技術管理課長
県土整備部参事兼大田原土木事務所長	高山 誠	交通政策課長
交通政策課長	横尾 元央	道路整備課長
道路整備課長	齋藤 勇作	日光土木事務所次長兼企画調査部長
道路保全課長	石崎 浩	大田原土木事務所次長兼企画調査部長
河川課長	日原 順	真岡土木事務所次長兼企画調査部長
砂防水資源課長	保坂 和秀	宇都宮土木事務所次長兼企画調査部長
建築課長	小又 一憲	建築課主幹(企画営繕担当)(耐震推進担当)
住宅課長	坂井 賢司	建築課建築指導班長
用地課長	星野 光広	教育委員会事務局文化財課世界遺産登録推進室長兼主幹(杉並木保護担当)
鹿沼土木事務所長	塩田 勉	栃木土木事務所次長兼企画調査部長
安足土木事務所長	河又 伸一	安足土木事務所次長兼企画調査部長
下水道管理事務所長	寺内 修一	鹿沼土木事務所次長兼企画調査部長

## 農政部



部長  
熊田 欽丈



次長兼農政課長  
廣川 貴之



次長  
増田 康則



参事兼芳賀農業振興事務所長  
蓬田 武



参事兼下都賀農業振興事務所長  
柴田 和幸



参事兼那須農業振興事務所長  
和氣 芳道



農業試験場長  
杉井 拳



農業大学校長  
土屋 篤史

職名	氏名	前職名
農政部長	熊田 欽丈	農政部次長
農政部次長兼農政課長	廣川 貴之	行政改革ICT推進課長
農政部次長	増田 康則	農村振興課長
農政部参事兼芳賀農業振興事務所長	蓬田 武	生産振興課長
農政部参事兼下都賀農業振興事務所長	柴田 和幸	経営技術課長
農政部参事兼那須農業振興事務所長	和氣 芳道	農地整備課長
農業試験場長	杉井 拳	畜産振興課長

# 栃木県人事異動（新任）

職名	氏名	前職名
農業大学校長	土屋 篤史	会計局参事兼会計管理課長
農村振興課長	大谷 義夫	下都賀農業振興事務所主幹
経営技術課長	高山 明彦	農政課農政戦略推進室長
生産振興課長	鈴木 正光	上都賀農業振興事務所長
畜産振興課長	半田 真明	県北家畜保健衛生所長
農地整備課長	藤沼 良彰	安足農業振興事務所長
上都賀農業振興事務所長	中里 茂	下都賀農業振興事務所次長兼企画振興部長
塩谷南那須農業振興事務所長	手塚 俊介	河内農業振興事務所次長兼企画振興部長
安足農業振興事務所長	森嶋 裕一	芳賀農業振興事務所次長兼企画振興部長
農業環境指導センター所長	成澤 規之	農業試験場いちご研究所長
県南家畜保健衛生所長	萩原 厚子	県央家畜保健衛生所次長兼家畜保健部長
県北家畜保健衛生所長	宇佐美 佳秀	県南家畜保健衛生所長
畜産酪農研究センター所長	小倉 武夫	塩谷南那須農業振興事務所経営普及部長

## 環境森林部



次長兼環境森林政策課長  
齋藤 利也



次長  
大栗 英行



参事  
野中 寿一



参事兼県西環境森林事務所長  
佐藤 健之

職名	氏名	前職名
環境森林部次長兼環境森林政策課長	齋藤 利也	資源循環推進課長
環境森林部次長	大栗 英行	環境森林部参事
環境森林部参事	野中 寿一	気候変動対策課長
環境森林部参事兼県西環境森林事務所長	佐藤 健之	森林整備課長
気候変動対策課長	武藤 慶人	環境森林政策課総務主幹
自然環境課長	柿沼 章洋	農政課総務主幹
資源循環推進課長	大橋 禎恵	小山環境管理事務所長
森林整備課長	大金 重秀	県南環境森林事務所長
県東環境森林事務所長	川上 晴代	林業センター技幹兼場長補佐（総括）兼研究部長
県北環境森林事務所長	小堀 芳広	県東環境森林事務所長
県南環境森林事務所長	岡本 和久	県西環境森林事務所環境部長
小山環境管理事務所長	高梨 真紀	資源循環推進課審査指導班長
矢板森林管理事務所長	落合 辰巳	県西環境森林事務所森林部長

## 企業局



次長兼経営企画課長  
上野 寿幸

職名	氏名	前職名
企業局次長兼経営企画課長	上野 寿幸	県土整備部参事兼栃木土木事務所長
企業局地域整備課長	野澤 浩	道路保全課長
今市発電管理事務所長	上吉原 衛	企業局電気課主幹（電源開発担当）
北那須水道事務所長	池澤 高志	今市発電管理事務所主幹兼所長補佐（総括）
鬼怒水道事務所長	松本 満	企業局水道課主幹兼課長補佐（総括）（管理担当）

# 特集 各世代からみた

ベテラン	(株)齊藤組 建築部部长	こばやし 小川 秀臣 氏
ベテラン	(株)本田工務店 土木部部长	ふじた 藤田 しょうじ 氏
中 堅	中村土建(株) CS部部长	かしわくら 柏倉 あみ 氏
中 堅	(株)野澤實業 工事部	おおひら 大平 ゆうや 氏
新 人	(株)板橋組 工事本部土木部	まるやま 丸山 ゆうき 氏
新 人	(株)荒川建設 建築部	いしざわ 石澤 かずき 氏



**石澤洋幸：以後司会** 今回、新人、中堅、ベテランの社員を交えて、座談会を企画いたしました。各世代の県内建設業の技術者が集い、建設業の過去、現在、未来への展望等について本音で語っていただき、業界発展に繋げられる場にしていただけるよう、切に願っております。

それでは、座談会に入ります。

初めに、新人の丸山さんにお聞きします。丸山さんは何がきっかけで建設業に就職したのですか？

**丸山** 私は小さいころからモノ作りが好きでした。自ら作ったものが形に残るところが好きで、建設業に魅力を感じていました。高校で専門の技術を習っていくにつれて、やっぱり自分は建設業が好きなんだなと思い、建設業に就職しました。

**司会** 石澤（いしざわ）さんはどうでしたか？

**石澤一樹** 私は大学で電気を専攻していたのですが、荒川建設のインターンシップに参加して、地元に関わった仕事をしていることを知り、また、私のよく行く地域で作業をしていることを知り、この業界に入りました。

**岩原委員長** 石澤さんは電気専攻なのに何故建設業のインターンシップに行ったのですか？

**石澤** 電気だけでなく、いろいろなところへインターンシップに行きました。その中で建設業を選びました。

**委員長** それは素晴らしい!!

**司会** 続きまして、中堅の大平さんにお聞きします。大平さんの就職したころの建設業の職場についてよかった

こと、悪かったことはなんですか？

**大平**



良かったことは、上下関係が厳しくて寡黙なイメージでしたが、若手でも話しやすく、相談しやすかったことです。聞くことばかりでしたが、食事も連れて行ってもらったりもしました。

悪かったことは、今と比べて、残業・休日出勤が驚くほど多かったことです。今となっては良い経験でした。

**委員長** やめようとは思わなかったですか？

**大平** やめようかなと先輩に相談はしましたが、やめなくてよかったと思っています。

**司会** 柏倉さんはいかがですか？

**柏倉** 良かったことはなかったですね。10年以上前は現場



場に女性はいませんでした。トイレが汚いのが正直一番つらかったです。力仕事も多くてつらいことばかりだったと思います。今は女性も増えてきて、現場環境はだいぶ良くなりました。

**委員長** やめたくはなかったですか？

**柏倉** 実はやめたいとは思わなかったです。性格もあるのですが、負けず嫌いなので、意地でもやめないと頑張りました。

**司会** うちの現場にも女性のディレクターとかがいるのですが、がけとか登れないんですね。そういうことはどうすればよいと思いますか？

**柏倉** 男性と女性で体力差とかは正直あると思います。でも、女性だからと言って初めからやらせないこと

# 建設業進化論



広報委員長	宇都宮支部	いわはら まさき 岩原 正樹
広報副委員長	下都賀支部	よしだ わたる 吉田 亘
広報副委員長	那須支部	ほし ひでとし 星 豪紀
広報委員(司会)	安蘇支部	こくざわ ひろゆき 石澤 洋幸

はしないほうがよいと思います。配慮はあってもいいと思いますが、誤解を恐れずに言うと差別はいけないと思います。女性だからできないだろうという決めつけはいけないと思います。できそうな範囲でやらせてもらえばいいと思いますね。

**司会** 次にベテランということで小林さん、小林さんにとっての就職当時の職場はどうでしたか？

**小林** 就職した平成6年当時はバブルの名残が多少残っていました。残業代もかなりの額となりました。それが唯一の良かったことです。あとはがむしゃらに働くしかなかったと思います。休日は日曜日のみで、毎日書類整理や現場作業を遅くまで仕事していました。当時の職人さんは気質が荒く、毎日現場で怒鳴られていて、嫌になったことも多くありました。

**司会** 藤田さんはいかがですか？

**藤田** 私が入社したころはバブルの絶頂期でした。やればやるだけ給料になりました。そういう意味では今の若い人たちには、建設業に魅力はあるのだろうかと考えます。昔は書類も今ほどのさくはなく、残業や休日出勤は多かったのですが楽しいことも多々ありました。

現在は新入社員の就職面接の際には、まず休日があるかを聞いてくる人が多く、随分時代は変わったなと思います。

はしないほうがよいと思います。配慮はあってもいいと思います。

当時は、日頃の厳しい仕事の中にも、それ以上の喜びがありました。

私は監督（技術者）として入社しましたが、後々の事を考え何でも自分でやってみて、自分で覚えるという仕事のやり方を実践しました。

**司会** 石澤さん。仕事を始めてみて、今、建設業についてどう感じていますか？

**石澤** そうですね。いろいろ学ぶことはあるし、大変だなと思っています。自分は施工管理やっていますが、実際はいろいろなことをやっています。ある学校の体育館工事でバスケットゴールの処分も自分でナットを外してやるように言われました。いい経験だなと思っています。



**吉田副委員長** 仕事を始めてみて、年齢構成に疑問を感じることはありますか？

**石澤** ある現場で、鉄筋屋さんが4人いたのですが、平均年齢を聞いたところ67才でした。

**吉田副委員長** 若い人を迎えるために建設業は新3Kをアピールしています。条件を整えるのも大事ですが、同年代の仲間が活躍しているかどうかにも気になりますか？

**石澤** 若い人だけでも不安ですが、ベテランもいて若い人もいて、年齢層がまんべんなく偏りが無いほうがいいんじゃないかと思います。

**司会** 丸山さんはどうですか？

**丸山** 私は、正直建設業にはあまりいいイメージは持っていませんでした。残業はきついし、作業員は厳しい。実際は、会社が配慮してくれて、年齢の近い人を充ててくれています。皆さん気さくで話しやすいし、土木って実際に造ってみたいと楽しさがわからないところがあると思います。

**司会** 確かに職人さんて話しづらかったですよね。

「レベル持ちますよ」って言ったら、逆に「やれ！」なんて言われて。今でもその職人さんとは懇意にさせてもらっていますが。

**委員長** 建設業本来の魅力とか、モノづくりへの矜持と  
 いかプライドに魅力を感じて集まっ  
 てもらえればいいんですが、今は若い  
 人に集まってもらうために、形、例え  
 ば給料とか休みにこだわっているよう  
 な気がします。モノを作る本来の楽し  
 み、喜びを伝えることで建設業の良さがわかってもらえ  
 るのが理想かなとは思っています。協会として今後も引  
 き続きPRに努めていかなければならないと思います。

**司会** 現在の建設業をどのように考えてますかというこ  
 とで藤田さんいかがですか？

**藤田** ICT関係については、いろいろと新しい技術が出  
 てきていますが、それを必要とする職人がどれくらいい  
 るのか、覚えきれないし、それを教えることも出来ない  
 という事がネックであると感じます。

また、BIM/CIMも出てきていますが、これらを使いこな  
 せる人がどの程度いるのかも考えます。もちろん私も学  
 ばなければなりません、ICTを実際の現場で活用してみ  
 て本当に使えるかどうか、また、それらを使える人材の育  
 成をどう進めていくかが大きな課題であると考えます。

今の若い人たちには現場で活かせるICT技術を学び、ICT  
 技術により生産性向上と人手不足を解消できるように進  
 歩してもらいたいと思います。しかしながら、現在の  
 ICT技術が現場で有効活用できるまでには追い付いてい  
 ないというのが現状かと思っています。



**小林** パソコンは確かに効率は上がるが3Kは変わらない  
 と思います。年齢差があると若い人たちに委縮させてし  
 まう面があります。それと若い人たちに感じることは、い  
 ろんな知識は持っているのですが、それを有効利用してい  
 ないのかなと思うことがあります。

報連相についても、言われたままやるんじゃなくて、自分

でよく考えて、深く考えながらこうなだけでもどうした  
 らよいかと相談してくるといいんじゃないかと思います。  
 建設業のきつい、汚い、危険のイメージは今でも変わら  
 ないと思います。普通のサラリーマンとは違うので、若  
 い人たちには、こういうことも受けとめてやってほしい  
 と思います。確かにやりがいもあるので楽しくやってほ  
 しいという気持ちです。



**星副委員長** 今は変革期にあると思います。ここに来



る前にラジオを聞いてきたんですけれ  
 ど、ChatGPTで施工計画を作るという  
 話をしていました。建設業は3Kは当  
 たり前だ。やりたい人はそれを覚悟し  
 て入ってくる。建設業の社会的な意義  
 を一般の人にわかってもらうことが大事だ。工業系高校  
 が定員割れというが、地域で土囊づくりをやったところ  
 女の子も喜んでやっていた。地域を我々が守ってきたこ  
 とを自負している。

**司会** それでは、今後の建設業の未来の理想について柏  
 倉さんお聞かせください。

**柏倉** 当社では土木は4週8休が実現できています  
 が、建築は4週6休を目標に取り組んでいます。新入社  
 員、女性社員が入ってきているので、これからは、現場  
 見学会を実施するなどして、多くの若い人に体験してもら  
 いたいと思います。重機に乗ってもらったりして、  
 少しでも興味を持ってもらう取り組みが大事ではないで  
 しょうか。工業高校の生徒や小さい子に体験してもら



ことで少しでも興味を持ってもらうことが、担い手確保につながると思います。

**司会** 大平さんの理想はどうでしょう？

**大平** 私の場合10年ほど新入社員が入ってきません。ここ2、3年は新入社員が入ってきてくれています。できれば、年代が空かずに続いているのが良いと思います。直近の先輩がいれば相談しやすくなりますし、入ってみたいとわからないことが多いので、外側から見たイメージを変えていきたいと思っています。



**委員長** 今後イベントなどで小学生や中学生に重機の運転を体験してもらえる機会を作れたらと感じています。安全の確保等難しい問題もありますが、「重機は面白い」などといったことを感じてもらえればより建設業に対して興味を持ってくれるのではないかと考えています。昨年も協会の青経連で建FES GO!という小学校低学年をターゲットにしたイベントを行いましたが大盛況でした。ところが、中学、高校と進学するにつれて建設業離れていき、工業高校の多くが定員割れしている状況です。ぜひ現場に実際に携わっている皆さんも、若者達に建設業に対して良いイメージを持ってもらえるよう働きかけをおねがひしたいと考えています。

**司会** それでは皆さんの今年の目標をお聞かせください。

**柏倉** 今年から部長となり、当社女性初の管理職となりました。会社の期待もあると思います。女性活躍の流れに乗って、社内だけでなく対外的にもこういった場に多く出て今後の女性活躍について改善点など話していければと思います。

**大平** 最近休みが4週8休と、とれるようになってきて、今までは休みでも仕事の事で頭がいっぱいでしたが、仕事を効率化し、休みを有効に使えるようになりたいです。

**石澤** 私は今、建築の事を学ぶ必要があるので、自宅に帰ってからもどんどん本などを読んで資格取得に挑戦してみたいです。



**丸山** 私は社会人一歩目、まずは人として信頼される「君にだったら」と、仕事を任せてもらえるようなひとになりたいと思います。

**小林** 健康を保っていれば仕事もこなせるかと思うので、健康第一で頑張っていきたいです。



**藤田** 私健康を一番に考え、それプラス若手社員とのコミュニケーションをうまくやって、楽しく仕事が出来ればと考えています。

**星副委員長** 本日は本当に3世代でお話できたことは貴重でした。

うちの新入社員にも、「建設業ってものづくりをしていますが、コミュニケーションがとても大切だ」と話しています。ここ10年20年で、業界も変わってきて、今の時代当たり前にパソコン、スマホを操作する若手が入ってきて、合理化できているのかな？と傍からみると思うこともあります。ICT作業だけで災害時の復旧作業ができるかと言ったら出来ないと思います。

ものづくりというのは、人の手でやるという部分は変わらないことなので、この変化の中でも変えていくべきもの、変えてはいけないものがあるのかなと感じています。今後も我々業界全体で若手の人と世代別の意見交換をやっていくべきなのかなと改めて思いました。ありがとうございました。

**司会** 本日は貴重な時間を頂き、本音でのトークをありがとうございました。

今年度が建設業にとって良い年となるよう、お互い頑張ってください。

確認  
しましょう

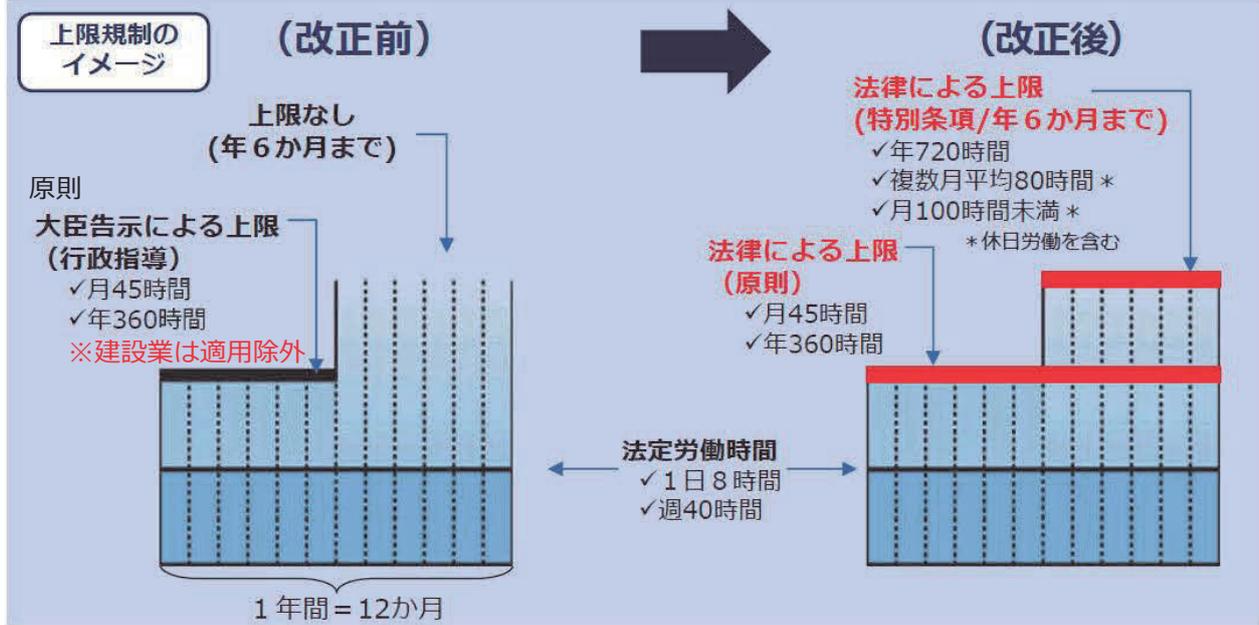
# 2024年4月1日からの建設業の労働時間の上限規制

栃木労働局

～確認しましょう～

## 2024年4月1日からの建設業の労働時間の上限規制

2024年(令和6年)4月1日以降(改正後)はこうなります 原則



! 特別条項の有無に関わらず(※)、1年を通して常に、時間外労働と休日労働の合計は、月100時間未満、2～6か月平均80時間以内にならなければなりません。

(※) 例えば時間外労働が45時間以内に収まって特別条項にはならない場合であっても、時間外労働 = 44時間、休日労働 = 56時間、のように合計が月100時間以上になると法律違反となります。

以下の例外があります

● **災害復旧・復興の事業**に関しては、時間外労働と休日労働の合計について

☑ 月100時間未満

☑ 2～6か月平均80時間以内

とする規定は適用されません。

時間外労働年720時間以内は適用されますので、ご留意願います。

# 「働き方改革 ～時間外労働の上限規制等に対する 栃木県県土整備部の取組について～」

栃木県県土整備部技術管理課

## 1 はじめに

建設業界は、かねてより長時間労働や休日が少ないことなどに代表されるように、厳しい労働環境であるというイメージが定着しており、建設業従事者の減少と高齢化が顕著になっていることから、労働力不足を解消するための新4K（給与・休暇・希望・かっこいい）実現に向けた取組が全国的に推進されています。

特に、2024年4月から改正労働基準法の罰則付き上限規制が建設業にも適用されることから、業界一丸となつての働き方改革・労働時間の縮減の更なる推進と建設業の魅力創出が不可欠な状況です。

本県においても、労働環境の改善を図るための「週休2日制工事」の導入、円滑な施工体制を確保するための「余裕期間設定工事」の原則化、安定した労働力を確保するための「施工時期の平準化」、建設業を支える優秀な担い手を確保育成するための「建設キャリアアップシステム（CCUS）活用工事」の実施等の各種施策を実施しているところです。

本稿では、労働時間の上限規制に対して、労働時間を抑制するための「週休2日制工事」について、制度の概要とメリットについてご紹介します。

## 2 週休2日制工事の取組

週休2日制工事は、現場着手日から工事完成日までの期間において、4週6休以上の現場閉所を行うことで、労働環境の改善を図るものです。緊急工事や工期に制約がある工事を除く、全ての県土整備部発注工事が対象で、必ずしも土日を現場閉所日にする必要はありません。そのため、作業工程に応じた柔軟な働き方を現場毎に計画することが可能で、令和4年度は対象工事の半数で実施（そのうち、94%が4週8休を達成）されています。

4週6休以上の現場閉所を達成した場合、労務費・機械経費（賃料）・共通仮設費・現場管理費の補正を行うとともに、現場閉所の履行実績に応じ、工事成績評定に最大1.2点加点されます。また、総合評価落札方式（標準、簡易Ⅰ、簡易Ⅱ型）における加点措置があります。

表1 週休2日制工事に係る制度の変遷

年月	内容	備考
平成29年8月	「栃木県県土整備部週休2日制モデル工事試行要領」を制定 発注者指定モデル工事及び受注者希望工事の試行を開始	【平成29年度実績】 発注者指定型：9件 受注者希望型：16件
平成30年10月	「栃木県県土整備部週休2日制工事試行要領」を制定 対象工事、休日の定義、休日の評価方法、経費の見直し等 実工期を踏まえた標準工期の見直し（4週8休を考慮）	【平成30年度実績】 受注者希望型：62件
令和2年4月	第1回改訂 経費補正係数の改定	
令和3年8月	第2回改訂 市場単価方式における経費補正係数の設定	
令和4年10月	第3回改訂（現在運用中） 対象工事の見直し（維持工事を新たに対象）	

表2 補正係数

	補正係数		
	4週6休	4週7休	4週8休
労務費	1.01	1.03	1.05
機械経費	1.01	1.03	1.04
共通仮設費率	1.02	1.03	1.04
現場管理費率	1.03	1.04	1.06

表3 週休2日工事（4週8休）実施状況

年度	発注件数	うち週休2日実施	
		件数	率(%)
令和2年度	1,708	411	24
令和3年度	1,588	563	36
令和4年度	1,459	735	50

## 3 おわりに

週休2日制工事については、導入開始から5年余りが経過し、比較的適用しやすい舗装工事については殆どの工事で実施されるようになりました。今後は、実施率の低い道路改良工事（実施率：48%）や河川工事（実施率：39%）等の工種において取組を推進していくことが必要です。

受注者の皆さんが、多くの現場で週休2日制工事に取り組めるような環境づくりを行ってまいりますので、積極的なチャレンジをお願いします。

## 後世に建設業の魅力とやりがいを！

経営者講習会、通常総会の開催

栃木県建設業協会 青年経営者連合会



帝国データバンク 内藤修様



挨拶をする菊池青経連会長



祝辞を述べる谷黒協会長



熱心に議論を行う青経連会員

令和5年6月21日(水)ホテルニューイタヤで、栃木県建設業協会青年経営者連合会（以下「青経連」）による、経営者講習会と通常総会が挙行された。経営者講習会では、帝国データバンク情報統括部情報取材課長の内藤修様を講師に、「会社はこうして倒産する『危ない会社』の見分け～景気・倒産の現状と見通し」をテーマに講演を行った。講師の実体験をもとに、倒産する会社の特徴などが解説され、参加者は皆熱心に聴講していた。講演後には、質疑応答の時間も設けられ、予定時間を超過するほど、多くの質問がされていた。

講習会後に開催された通常総会では、初めに菊池会長から、昨年11月に建設業協会100周年記念事業の一環として行った「建FES GO!」への協力の御礼がされた。続けて、来賓を代表して、谷黒協会長から「建FES GO!では、青経連の皆様方の熱意と団結力により、多くの児童や保護者の方に建設業の魅力とやりがいを発信できました。建設業が抱える課題に積極的に挑戦していただき、建設業が他産業に引けをとらない誇り高い産業となりますよう、御活躍を大いに期待しております。」と祝辞があった。

議事では、令和4年度の事業報告として、「栃木県の土木事務所次長や県技術管理課との意見交換会」をはじめ、「自由民主党青年部青年局との意見交換会」など、各関係機関との意見交換会を実施したことや、小学生・保護者を対象に、建設業の魅力とやりがいをPRする「建FES GO!」などの広報活動について報告された。令和5年度の事業計画として、昨年引き続き、「建FES GO!」を継続することや、発注機関との親睦を深めるため、意見交換会も引き続き実施していくこととされた。また、令和5年度は、全国建設青年会議の主幹ブロックが関東となり、千葉県建設業協会の青年部が事務局を務めることから、当会としても、各種活動に積極的に参加・協力していくこととなった。いずれの議題も参加者の全員の満場一致で承認がされた。

総会後には、青経連会員と来賓（建設業協会役員等）を交えての懇親会が開催され、双方の親睦を図った。



## 高校生の ドローン飛行体験会

【協会本部】



建設業界のDX・ICTやドローンについての座学

令和5年5月2・11日の計2回、建設業のICT技術やドローン操縦の体験を通じて、高校生に建設業の新しい側面を知ってもらい興味を持ってもらうよう、栃木県立小山北桜高等学校にてドローン飛行体験会を開催いたしました。

まず、座学の時間では、建設業界のDX・ICT、ドローンに関する基礎知識を学び、建設業の先進技術や取り組みについての理解を深めていただきました。その後、屋外での実習では、実際にドローンを操縦し、飛行や撮影の基本的な操作方法を学びました。



屋外にて、DJI社のPhantom4を操縦

この体験会を通じて、生徒の方々には、建設業界におけるドローンの活用方法や可能性について具体的なイメージを持つ

ことができたのではないかと感じます。

建設業界が進化し続けていることや、ICT技術やドローンなどが建設現場でどのように活用されているのかを学ぶことで興味が高まり、将来の担い手となる人材が増えていくことを期待し、引き続き、体験会を続けてまいります。

(一社) 栃木県建設業協会 技術部

## 土木・建築の仕事の魅力を伝達 ～宇都宮工業高校にて出前講座～

【宇都宮支部】



若手現場監督との座談会

宇都宮建設業青年の会(田仲重啓会長)は、2月15日に宇都宮工業高校の環境土木科ならびに建築デザイン科の2年生を対象とした出前講座を実施しました。



釜川放水路を見学する生徒たち



カンセキスタジアムを見学する生徒たち



アスファルト舗装工事の実習

環境土木科は「釜川放水路地下河川耐震化工事」を、建築デザイン科は「カンセキスタジアム」「ユウケイ武道館」を最初に見学。特に環境土木科の生徒たちは、普段見ることができない地下式トンネルに入り、内空断面33㎡の巨大な地下空間である放水路を歩いて見学し、自分たちの学んでいる土木技術により構築された構造物が市街地への浸水被害を防いでいて、多くの市民の安全・安心に寄与しているのだということを実感していました。

その後の座学では、現場監督の仕事内容を説明し、建築デザイン科では座談会形式の話合いも設けられ、より具体的に仕事内容を理解していただきました。

また、環境土木科では「アスファルト舗装工事」の実習も行い、土木の魅力とともに現場の安全管理の重要性や作業方法・作業手順などについても理解を深めていただきました。

(岩原産業(株) 岩原正樹)



## 令和5年度栃木県建設業協会鹿沼支部・ 鹿沼建設業協同組合通常総会の開催

【鹿沼支部】



宇賀神支部長による冒頭の挨拶

栃木県建設業協会鹿沼支部は令和5年5月23日、鹿沼商工会議所大会議室で通常総会を開催しました。総会は会員企業の皆様に加え、来賓として栃木県議会議員の神谷幸伸氏、特別顧問の中津宰氏をお迎えし、盛大に行われました。

冒頭、支部長の宇賀神勝氏よりあいさつがありました。宇賀神支部長は、歴史上類を見ないコロナ禍であったにもかかわらず、会員企業の地域のその収束に伴い4年ぶりの通常総会開催となったことに、会員の皆様のご理解とご協力に感謝の意を表しました。また、支部長から本年度も死亡災害ゼロを主たる目標として会員の安全衛生基準のなお一層の底上げの宣言が発表されました。



その後、来賓の神谷氏、中津氏よりあいさつをいただき、会員企業の日頃の活動に敬意を表し、今後とも地域社会への貢献をお願いしたいなどの趣旨のあいさつがありました。

次に、令和4年度の事業報告並びに収支決算、令和5年度の事業計画並びに収支予算についての説明が行われ、賛成多数で全議案が承認されました。

栃木県建設業協会鹿沼支部員は、今後も気候変動等による災害や家畜伝染病、社会の変化に対策・対応しながら、会員企業の協力のもと地域社会に貢献し、安全で安心な社会の実現に向けての気持ちを一同新たにしました。  
(五月女建設(株) 五月女 紀士)

## G7おもてなしクリーン アップ作戦

【日光支部】



6月に日光市で開催されるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を前に、県魅力ある建設事業推進協議会がおもてなし事業の一環として、中禅寺湖周辺で清掃活動を行いました。

清掃活動は「G7おもてなしクリーンアップ作戦」と銘打ち、栃木県日光土木事務所と栃木県道路公社、県建設業協会日光支部の主催で実施し地元中宮祠自治会の方々も参加していただき、総勢約170人が参加されました。

主会場となる「ザ・リッツカールトン日光」周辺をはじめ、中禅寺湖畔の歩道や路肩など約9kmを3班に分かれ、ごみ拾いに汗を流しました。

今回の事業で、地域住民と合同で事業を行えたのは初めてであり、我々建設業者としてとても意義深いことでした。



帰り道の第一いろは坂では、栃木県内初のメロディーラインを体験し、下り坂では速度をかなり抑制しないと綺麗なメロディーにならないことを実感しました。今後の速度超過に起因する事故抑制につながることを願います。  
(斉藤建設(株) 斉藤一明)



## 第2回永野川改良復旧 工事現場見学会

【下都賀支部】



堤防をウォーキングしながら工事現場を見学する参加者

永野川改良復旧工事等安全協議会は3月18日、一般市民を対象とした第2回工事現場見学会を開催しました。

今回のイベントは2019年の東日本台風で被災した一級河川永野川を『永野川が変わる!』『強くなる!永野川』を合言葉に進めている整備事業を、永野川沿いの堤防をウォーキングしながら工事現場を見学して、同事業の理解を深めてもらう目的で開催。



雨の中であつたが沢山の参加者が集まり盛況だった



一般参加者と共に歩き見学する齋藤支部長

関係者ら約70人、市民約120人が参加して始まった本イベントはスタート地点となる大平健康福祉センター「ゆうゆうプラザ」に集合、同協議会の齋藤支部長は「あいにくの雨だが、多くの皆様に参加していただけたことに感謝したい。今回の見学会を通じて災害に関する知識を深めていただき、建設業界への理解が進むことで今後の防災・減災活動に活かされれば幸い」とあいさつした。

来賓からは大川栃木市長と栃木土木事務所の上野所長に流域治水・事業概要の説明とあいさつをいただきました。

出発した参加者は随行したスタッフと説明、質問等を交えながら雨の降りしきる中でしたが、桜がほころび始めた堤防の上を歩き、強く生まれ変わってゆく永野川の様子を見学しました。

(富田建設(株) 富田修介)

## 那須清峰高校 インターンシップ

【那須支部】



コンクリート小手仕上げ(体験)

令和4年9月5日から9日(5日間)那須支部において県立那須清峰高校建設工学科の生徒38名(土木コース14名・建築コース24名)のインターンシップを一括して受け入れて、支部として実施いたしました。



座学



炊き出し訓練

オリエンテーション、安全教育、合同会社説明会(各社プレゼン)等は、土木コース・建築コース合同で実施し、測量実習、現場見学、会社訪問については各コースに分かれて実施いたしました。最終日はグループ分けをしての座談会を行い地域建設業の具体的な業務内容の説明や、インターン

シップについての意見や感想を生徒からも発言してもらう等、建設工学を学ぶ生徒と地元建設業及び建設会社との距離を縮め、深く理解してもらう機会となりました。

参加した生徒のアンケートからは、今回のカリキュラムについて70%以上が「面白かった」、「興味をもった」という結果となりました。今後もより一層の地域建設業への理解と、就職に役に立つ内容を検討しインターンシップの内容を充実させてまいります。

(マルホ建設(株) 星 豪紀)

# 東日本建設業保証グループ会社（KKS）からのご案内

## 工事の出来高に応じた融資を利用してみませんか？

新たな資金調達手段をお考えの方に…

## KKS出来高融資のご案内

～国土交通省 地域建設業経営強化融資制度～



### よく利用されるケース

当該工事の資金繰りを何とかしたい！

既存の融資枠とは別の資金調達手段を確保したい！

竣工金の受取りまで時間がかかりそう！

経営事項審査の評点をアップしたい！

#### 保証人・不動産担保は不要です！

工事請負代金債権を担保とするので、保証人を立てたり、不動産を担保とする必要はありません。

#### 新たな資金調達手段を確保できます！

お取り引きしている金融機関の融資枠に影響することなく、新たな資金調達手段として利用できます。

#### 工事代金の入金遅れを解消できます！

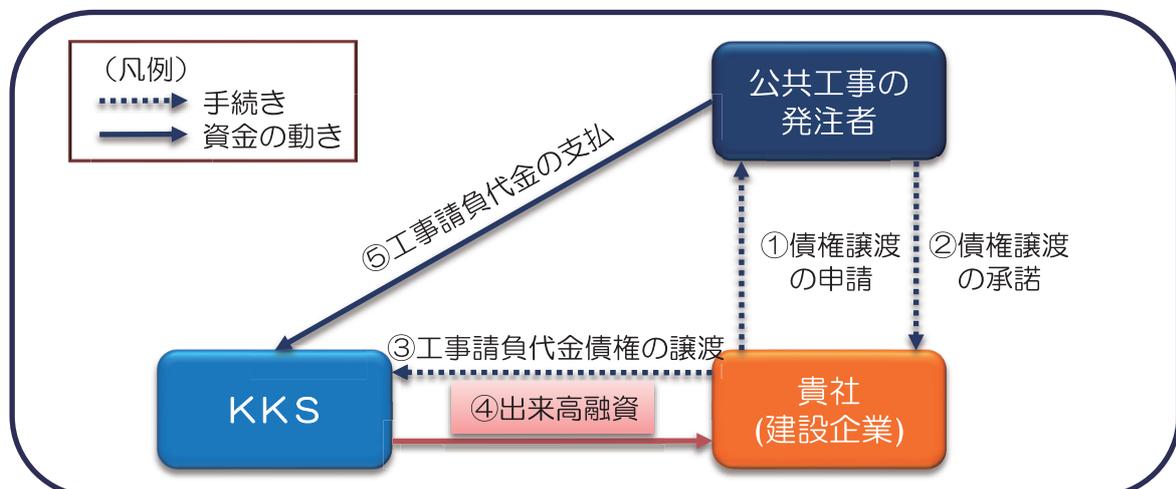
資金調達日を確定することにより、資金繰り計画を立て易くなります。また、竣工金入金によって融資の返済を受けたものとしますので、余分なコストがかかりません。

#### 経審上も有利です！

出来高融資での借入金は、経営事項審査の経営状況分析における「負債回転期間」の負債合計から控除されます。

## KKS出来高融資のしくみ

国の「地域建設業経営強化融資制度」に基づき、貴社の公共工事請負代金債権（以下、工事請負代金債権とします）を担保として、KKSが出来高に応じて融資を行うものです。





## お申込から融資実行までの流れ



## ご利用の留意点

- ※ 基準金利は年1.9%です(但し基準金利は、金融情勢により変動することがあります)。
- ※ 融資時には、利息のほかに、事務手数料、出来高査定費用(実費)、手形貸付に係る印紙、法人の印鑑証明書等の費用がかかります。
- ※ 事務手数料については、一律11,000円(税込)です。ただし、同一工事で複数回の融資をご利用の場合は、2回目以降7,700円(税込)です。
- ※ 出来高査定費用は工事内容や工事場所等に応じて変動します。



## ご利用いただける発注者の例示

- 【国】 国土交通省、農林水産省、文部科学省、防衛省
- 【独立行政法人】 東日本高速道路(株)、都市再生機構、水資源機構
- 【地方公共団体】 栃木県、宇都宮市、足利市、佐野市、鹿沼市、日光市、真岡市、大田原市、那須塩原市、さくら市、上三川町、那須町、壬生町

制度に関するお問合せ先 ⇒ 東日本建設業保証(株)栃木支店 028-639-2388  
 お申込に関するお問合せ先 ⇒ (株)建設経営サービス 金融第二部 03-3545-8523

詳しくはWEBで

KKS出来高融資

検索

[www.kks-21.com](http://www.kks-21.com)



発行人・お問合せ先

# KKS 株式会社 建設経営サービス

金融第一部

(貸金業登録番号 関東財務局長(5)第01480号)

〒104-0045 東京都中央区築地5-5-12 URL <https://www.kks-21.com>  
TEL 03-3545-8523 FAX 03-3545-8530

金融第二部  
宮城営業所  
愛知営業所  
石川営業所

東京都中央区築地5-5-12 TEL 03-3545-8523  
宮城県仙台市青葉区支倉町2-48 TEL 022-262-8622  
愛知県名古屋市東区武平町5-1 TEL 052-962-3525  
石川県金沢市弥生2-1-23 TEL 076-242-1285

一般社団法人 栃木県建設業協会 推薦

栃木県内の電子入札用ICカードは

アオサイン

# AOSign サービス



発行シェア No.1\*

累計発行枚数は59万枚突破!  
※電子入札コアシステム対応のICカードとして

商品ラインナップ No.1

有効期間1年+30日~5年  
までの5種類をご用意!

発行スピード No.1

弊社書類到着後、  
通常5営業日以内に発行!

初めてお申し込みの企業様限定 アンケートご回答特典 初回とく割実施中!

お問い合わせ先

**NDP** 日本電子認証株式会社 〒104-0045  
TEL 0120-714-240 東京都中央区築地5-5-12 浜離宮建設プラザ3F  
<https://www.ninsho.co.jp/index.html>

**東日本建設業保証株式会社** 栃木支店 〒321-0933  
TEL 028-639-2388 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1  
FAX 0120-027-316 栃木県建設産業会館3F

日建学院は開講以来、建築士、宅建士、各種施工管理技士合格者輩出のトップを走り続けます。

# 合格者輩出数55万人突破!

業界実績

# No.1

建築士講座

総合満足度 No.1  
顧客満足度 No.1

リポート満足度  
使用教材の満足度  
カリキュラム充実度  
価格の満足度



設備体制学習環境の充実度  
職員の対応サポート力  
担当者の最適なコース提案力  
感染対策の満足度

日本マーケティングリサーチ機構 調査概要:2021年9月期\_顧客満足度調査

10冠達成の資格学校です!

## 人材開発支援助成金 92% を 受講料の最大約 助成!

※上記日建学院宇都宮・小山校2級建築施工管理技士一次・二次講座を利用した場合(20人以下の中小建設事業主)。  
※助成金ご利用条件がございます。詳しくは日建学院宇都宮校までお問い合わせ下さい。

### 日建学院 主要開講座

- 1級土木施工管理技士
- 2級土木施工管理技士
- 1級建築施工管理技士
- 2級建築施工管理技士
- 1級管工事施工管理技士
- 2級管工事施工管理技士
- 1級造園施工管理技士
- 2級造園施工管理技士
- 給水装置工事主任技術者
- 1級建築士
- 2級建築士
- 宅地建物取引士
- 建築設備士
- 他多数



あなたの夢、応援します。

# 日建学院

宇都宮校 TEL:028-637-5001

小山校 TEL:0285-31-4331

建退共の掛金が**電子申請**で納付可能になりました。

未来に  
安心を

現場に信頼を、  
将来に笑顔を。



事業主が変わっても  
通算できる！

これまで仕事に  
専念できる！

働かぬれば  
憂い無し！

一人親方も  
入れる！

退職金に  
感謝の言葉！

建退共加入の会社で  
働いていれば  
退職金がもてる！

建退共の  
スマートフォン  
アプリ

建退共は建設業で働く労働者のための**退職金制度**です。



国がつくった退職金制度なので安心かつ確実！ **制度説明動画配信中**

**けんたいきょう**

独立行政法人勤労者退職金共済機構  
建設業退職金共済事業本部  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 TEL03-6731-2866

建設業界の皆様へ

建退共に参加しませんか  
福祉の増進と企業の振興のための退職金制度です

●加入できる事業主  
建設業を営む事業主

●対象となる労働者  
建設業の現場で働く

●掛金は  
月額 320円

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎建退共に参加し、履行している場合は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援

特長

- ◎掛金は全額非課税（損金または必要経費に算入できます）
- ◎複数の企業間で就業しても通算して退職金を支給
- ◎加入の手続きは簡単（各都道府県の建退共支部で加入）

建退共のホームページを、是非ごらん下さい。

知ってほしい、より安心の制度。

**掛金負担が軽減**  
契約者割戻金制度がスタート  
(令和4年4月より)

**手厚い補償**  
保険金区分合計  
最高**5,000万円**

**労働者と企業のリスクをカバー**

今すぐ、ご加入を!

制度が変わって、安心充実。

法定外労災補償制度

# 建設共済保険

「建設共済保険」の他にも、次のような事業を行っています。

### 育英奨学事業

被災者(死亡および障害・傷病3級以上)の子供に対して、要保育期間および小学校から大学までの在学期間中、返済不要の奨学金を継続して給付。

### 労働安全衛生推進事業

- ① 安全衛生用品の頒布
- ② 女性専用トイレ・更衣室導入費用の助成
- ③ 安全衛生推進者表彰 等

公益財団法人  
**建設業福祉共済団**

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー 11階

■ 取扱機関：(一社) 栃木県建設業協会  
〒321-0933 宇都宮市築瀬町1958-1  
Tel. 028-639-2611 Fax. 028-639-2985



正確な掛金の試算や資料請求はこちらまで



**0120-913-931**

受付時間 午前 9:00 ~ 午後 5:00(土日祝を除く)

建設共済保険 検索

<https://www.kyousaidan.or.jp/>

現場が見えると、  
仕事が変わる。



小さな事から始められる、福井コンピュータの建設DXソリューション。

業務の一つひとつを3D・ICT化し活用していくことで、現場の省力化・効率化が実現し、生産性を飛躍的に向上させることができます。福井コンピュータでは、建設業界が抱える課題をICT技術で解決し、日本のインフラ整備を支えてまいります。

●背景イメージデータ提供：カナツ技研工業株式会社（鳥根県）

製品情報



福井コンピュータ株式会社 北関東営業所／埼玉県さいたま市北区本郷町784

札幌・福岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

[福井コンピュータグループ総会案内]

0570-039-291

福井コンピュータ 検索 <https://const.fukuicompu.co.jp>



「なんでも経審Plus」を使うと…

- ① JCIPへの申請データを作成できます! ※JCIP(建設業許可・経営事項審査電子申請システム)
- ② JCIPから取り出した前回データも取り込めます!
- ③ 経営状況分析申請用データも作成可能。そのまま電子申請するとお得に!

※一部の行政庁では、令和5年1月からの電子申請受付はできませんのでご注意ください。



導入・操作が  
イメージしやすい

「かんたんスタートガイド」公開中!!



登録経営状況分析機関  
登録番号 1

CIIC 一般財団法人 建設業情報管理センター 東日本支部

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目11番24号(第29興和ビル7階)

【お問い合わせ】 ■北海道 Tel. 011-222-2688 ■東北 Tel. 03-3544-6903

■関東 Tel. 03-3544-6901 ■中部・北陸 Tel. 03-3544-6902

詳しい情報は <http://www.ciic.or.jp/> または

当財団は、情報セキュリティ  
マネジメントシステム (ISMS)  
に関するISO規格 (27001) の  
認証を取得しています。



# 建設業経営状況分析は ワイズ公共データシステムへ



国土交通省 建設業許可・経審  
電子申請システム (JCIP) と連携

◆今すぐダウンロードできます!◆

建設業許可・経審ソフトが**完全無料**

申請の**88%**は**電子申請**

最短 **3時間**以内受取

**wisePDS**

国土交通省 登録経営状況分析機関 登録番号4

ワイズ公共データシステム株式会社

TEL 026-232-1145 本社：長野 営業所：北海道・大阪・福岡

栃木県の建設情報なら

## 日本工業経済新聞

### 公共工事情報

最新の公共工事情報を  
いち早くお届けして  
おります

### 入札情報

最新の入札結果・予定・  
公告情報を掲載

### 民間建築情報

建築確認、開発行為、  
大規模小売店舗の申請  
状況が分かります

公共事業、業界の動きをスピーディーにお伝えします

株式会社  
日本工業経済新聞社

宇都宮市築瀬町 1958-1 栃木県建設産業会館 1 階

☎028-634-0141 ㊟028-634-0045

mail info@tochigi-koukei.com

無料試送も随時受付中 6カ月 48,600円 (税込)



過去掲載記事はこちら

・私たちは安全を優先します・

建災防会員は、労働災害防止に積極的に寄与する企業として、  
関係行政や発注者から高い評価が得られています。



建災防

建設業労働災害防止協会栃木県支部

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1 栃木県建設産業会館 1 階

TEL 028-639-3133 FAX 028-639-3806

URL <https://www.kensaibou-tochigi.jp/>



## 積算資料と追加資料のデータベースをWeb経由で検索・出力

### 積算資料電子版

掲載単価は全て調査価格! 約61,200規格を掲載!

- 月刊「積算資料」約52,100規格と「積算資料 別冊」約9,100規格 (2023年4月号時点) を全て調査価格で掲載

検索結果はExcelで出力できます!

- 【検索・絞込】 ツリー・フリーワード検索や都市、流通段階、数量区分の絞り込みが可能
- 【マイデータ】 検索した単価や名称をExcelデータとして保存可能 (一部点数制限あり)
- 【閲覧・印刷】 表形式でのデータベース閲覧、月号の比較、PDFによる誌面の閲覧と印刷が可能

ID・パスワードのみで閲覧できます!

- 1契約につき7ユーザーまでの登録 このうち3ユーザーの同時利用が可能

無料体験版のご利用はこちら [BookけんせつPlaza](#) [検索](#)

年間契約料(税込) **48,576円** / 1契約(毎月更新)

●お申し込み・お問い合わせは●

一般財団法人 **経済調査会** 業務部

〒105-0004 東京都港区新橋6-17-15 菱進御成門ビル  
TEL 03-5777-8222 FAX 03-5777-8237



詳細・無料体験版・ご購入はこちら!

[BookけんせつPlaza](#) [検索](#)

会員のみなさまへ

～会員のみなさまを不測の事故からお守りします～

### 当協会での「各種保険制度」のご案内

① 第三者賠償事故包括契約保険制度	4月1日より1年間
② 土木工事総合保険制度	8月1日より1年間
③ 建設工事総合保険制度	12月1日より1年間

**栃木県建設産業団体連合会**  
 一般社団法人 **栃木県建設業協会**  
 TEL 028-639-2611 FAX 028-639-2985  
 (有)アクト(三井住友海上火災保険㈱代理店) TEL 028-639-2611

お問い合わせ先

## あなたの「学び」を あなたの「力」に

土木施工管理/継続学習 (CPDS)

### 栃木県土木施工管理技士会

〒321-0933 宇都宮市築瀬町1958-1 ■Tel. 028-639-2611 ■Fax. 028-639-2985



株式会社 小松製作所 代理店  
特定自主検査認証工場 栃第1号

## 株式会社 愛全重車輛

- 本社 宇都宮市平出町1044-1 TEL 宇都宮(028)661-6441(代表)
- 宇都宮営業所 宇都宮市平出町1045-3 TEL 宇都宮(028)683-2282(代表)
- 那須営業所 那須塩原市三区町504番地8 TEL 那須塩原(0287)36-3851(代表)
- 鹿沼営業所 鹿沼市榎木町558-1 TEL 榎木(0289)75-4018(代表)

<https://www.aizen-sh.co.jp/>

## 栃木県中央生コンクリート協同組合

事務所: 〒321-0932 宇都宮市平松本町1140番地1 生コン会館2F  
電話: 028 (635) 5583 / FAX: 028 (635) 5587

- 渡辺社由共同生コン株式会社 小山レミコン株式会社鹿沼工場
- 株式会社増淵生コン 小山レミコン株式会社真岡工場
- 株式会社宝木建材工業 有限会社添谷工業
- 東武栃木生コン株式会社 株式会社上野生コン
- 菊一生コン株式会社 有限会社薄根生コン
- 株式会社五月女生コン鹿沼工場

## KOMATSU

すべての人に、あらゆる場面で。  
追求したのは、使いやすさ。

### コマツ栃木株式会社

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地38番地12  
TEL 028-662-6093 FAX 028-660-0781



「掘る」「吊す」「均す」  
1台3役舗装バージョン  
PC30UU-6 舗装バージョン新登場!



- 宇都宮支店 TEL 028-662-6088 佐野支店 TEL 0283-21-8859
- 鹿沼支店 TEL 0289-72-1005 那須支店 TEL 0287-62-2611
- 小山支店 TEL 0285-28-1682

続

とちぎの  
サムライ

vol.28

ここ数年、城址歩きをしていると、さまざまな城と歴史に関わることになります。毎回のことですが、自分勝手に書いておりますので、史実と異なる部分があるところはお容赦願います。

(一社)宇都宮建設業協会 木澤喜人

## 全国津々浦々 お城めぐりの旅

藤堂高虎と  
ゆかりの城

私事ですが、(公財)日本城郭協会が全国各地の名城探訪の手がかりとして2006年に「日本100名城」を選定し、お城ブームの影響で、2017年3月に『続日本100名城』を発表しました。城跡歩きが「推し」の私としては、何とか全城を踏破したいと思って城跡巡りでは100名城・続100名城を含めて見て歩いてきました。今年(2023年)4月8日に大分県の臼杵城ほか2城を訪城し、日本100名城・続100名城ともコンプリート！理屈の上では、47都道府県を最低でも2周したことになります。100名城の「根室チャシ群」・続100名城では長崎県の対馬の「金田城」、五島にある「福江城」のアプローチが大変だった思いがあります。一文の得にもならない単なる「城バカ」です。

今回は、築城の名手として有名な「藤堂高虎」のゆかりの城を紹介していきたいと思います。高虎は、近江の国で生まれ、暮らしは貧しかったようですが、身長6尺2寸(約190cm)の大男だったようです。主従関係が厳しかった戦国から江戸時代に7度も主君を変えて、出世したことでも有名です。生涯で築城に携わった数は20を超えるといわれています。藤堂高虎が築城に関わった代表的な城を見ていくことにします。

申し訳ありませんが、紙面のスペースが限られておりますので、個々の城址の詳細について知りたい方は、ウェブサイト等をご利用ください。

赤木城址：三重県熊野市



対岸の峠から見た赤木城址



◎赤木城址：三重県熊野市

標高約230mの丘陵に築かれた、藤堂高虎が30代の頃に築いた城。当時、豊臣秀吉による検地への反発から大規模な一揆が頻発していました。1589年(天正17年)頃に、一揆鎮圧の拠点として、この「赤木城」を築きました。

一揆に参加し罪を犯した者は、赤木城の西方の田平子峠刑場跡にて斬首獄門にされました。

おおずじょう  
◎大洲城：愛媛県大洲市

大洲城：愛媛県大洲市



鎌倉時代の終わりに創建され、約200年以上宇都宮氏が居城していました。高虎が「大洲城」の城主となったのは、1595年(文禄4年)のこと。高虎は大洲城を得ると、改修を行い自身の居城としました。城周辺の川を、天然の水堀として利用し、地形をうまく使って大改修を実施するなど、中世からの城郭を近世城郭へと変化させました。のちに、城主は藤堂家から脇坂安治へ引き継がれました。

◎宇和島城：愛媛県宇和島市

宇和島城：愛媛県宇和島市



元々は鎌倉時代に造られた板島丸申城という城が、数名の城主の変遷を経て、1595年(文禄4年)に藤堂高虎が宇和郡7万石を与えられ入城し、城の大改修に着手しました。城全体は五角形をしていますが、実際には四角形と見間違えるような微妙な形態です。敵が四方から攻めてきたときに、一つの方向に死角を造るためだとか？現存の天守は1665年(寛文5年)伊達宗利によって建てられました。規模は大きくありませんが、白壁が美しく、破風や懸魚など御殿建築の装飾が随所に施された美しい姿が印象的。

いまぼりじょう  
◎今治城：愛媛県今治市

今治城：愛媛県今治市



藤堂高虎像と天守

江戸城：東京都千代田区



反りのない直線的な石垣、脆弱な地盤を安定させるための幅広い犬走り、日本初ともいわれる「層塔型」の五重天守等、当時としては最新の技術をもって築かれており、藤堂高虎の代表作ともいわれています。

#### ◎江戸城：東京都千代田区

室町時代に「太田道灌」が築城し、1590年(天正18年)に徳川家康が居城としました。改修が繰り返されますが、本格的な工事が開始されたのは、徳川家康が將軍職を息子の秀忠に譲った1604年(慶長9年)頃といわれています。新しい「江戸城」の縄張りは、築城の名人である藤堂高虎に任せられました。徳川家康は、江戸城を時の権力者にふさわしい城にして、本丸を広くと考えましたが、西には豊臣秀吉亡きあとの豊臣方が残っていたため、実戦にも対応できる城として改修したとのこと。

伊賀上野城：三重県伊賀市



#### ◎伊賀上野城：三重県伊賀市

1585年(天正13年)に、筒井定次によって築城されました。1608年(慶長13年)に、藤堂高虎が徳川家康から伊賀10万石を含む22万石の恩賞が与えられ、豊臣氏との戦に備えるために「伊賀上野城」の改修に取り掛かりました。本丸も拡張され、櫓も10棟造られ、石垣は30mと高くなり屈強な城へと変化しました。しかし、伊賀上野城は豊臣氏が滅んだためもあって、未完成のまま築城は中断されました。築城途中で暴風雨によって壊れてしまった五重の天守もそのままにされてしまいました。昭和になって天守が復元されました。ユーチューブに「空中散歩 伊賀上野城と忍者の城」 <https://youtu.be/9lne890lsTs> でアップしています。

津城：三重県津市



#### ◎津城：三重県津市

織田信長の弟である「織田信包」<sup>おだのぶかね</sup>が1580年(天正8年)に築城した城です。低湿地に建てられた小規模ながらも防御の堅い平城でした。1611年(慶長16年)藤堂高虎は津城に入るなり、石塁をより高くし、三重の櫓を作るなど、大規模な改修を始めました。あわせて、町人町・武家屋敷の整備など高虎の築城技術が城だけでなく、町づくりにまで及んだ場所といえます。



藤堂高虎公の銅像

#### ◎篠山城：兵庫県丹波篠山市

篠山城は、関ヶ原の戦いのあとに、徳川氏が豊臣氏包囲の目的で藤堂高虎に築かせた水の上の城。豊臣氏のいる大阪に近く、攻められる可能性もあったことから、城は内堀と外堀を有し、内堀内に本丸と二の丸を設け、外堀の外周は1辺約400mのほぼ正方形で、東・北・南の門には馬出を設置して守りを固めていました。二の丸を囲む土塀は所々、屏風折りに外側に突き出しており狭間の死角を少なくする工夫がされていました。南東隅に天守台がありますが、幕府の指示で天守閣は建てられず二間四方の単層櫓が建てられていました。藤堂高虎が縄張りを行い、普請総奉行を池田輝政が

篠山城：兵庫県丹波篠山市



務め、15ヶ国20の大名の助役による天下普請により6ヶ月で完成しました。

戦国を武勇と知略で切り開いた武将として著名な藤堂高虎は、人並外れた大きな体と勇猛果敢な性格で、初めて仕えた浅井長政のもとでは、「姉川の合戦」で足軽として参加。その後主君を替えた後「羽柴秀長」に見込まれ、多くの合戦で顕著な戦功を挙げ、全幅の信頼を受け活躍しました。秀長亡き後は秀吉に仕え、秀吉亡き後は徳川家康に仕え、武功で信頼を得て、築城技術の名手として大いに活躍しました。家康の側近として重用され、「関ヶ原の戦い」・「大坂の陣」にて著しい戦功を挙げ、家康から伊勢国の一部、伊賀の領主を命ぜられ初代藩主となり、最終的には、32万石余の大々名に上り詰めました。藤堂高虎の建築に対する能力は城だけに限らず、日光東照宮の大造営にも活かされたとのこと。いつも思うことですが、神様はみんなに平等ではなく、マルチプレイヤーには更に活躍できる能力を与え、凡人が想像もできないレベルまで引き上げることが歴史的にも実証されています。野球では「大谷翔平」選手が素晴らしい活躍です。それに引き換え、何の取柄もない私は……頓首

**■総会員数** 353社

宇都宮 76	鹿沼 27	日光 38	芳賀 33	下都賀 57
塩谷 33	那須 41	烏山 14	安蘇 17	足利 17

**■新規会員**

〈宇都宮〉(株)エム・プロダクト 佐藤 義晴 	〈日光〉(株)大藤建設 大藤新太郎 	〈日光〉加藤建設(株) 加藤 新一 
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

〈日光〉(株)福田工務店 福田 英伸 	〈下都賀〉(株)荒井工業 荒井 宣 	〈那須〉(株)磯建設 磯 克則 
---------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

**■代表者変更**

〈芳賀〉(株)水澤土建 水澤 良輔 	〈芳賀〉(株)矢口建設 矢口文美代 	〈下都賀〉(株)田村緑化工業 田村 昌史 
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------

〈足利〉共栄建設工業(株) 田山 貴史 	〈足利〉丸山建設工業(株) 山崎 竜馬 
----------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

**■退会会員** 〈烏山〉森島建設(有)

**■お悔やみ**

令和5年2月22日 村上建設(株)〈塩谷〉取締役会長 村上 孝様 (享年89歳)


**■編集後記**

蒸し暑い日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

近年、全国各地で異常気象による自然災害等が頻発・激甚化しています。6月2日からの台風第2号や梅雨前線の影響により全国各地で土砂災害や浸水による被害が発生しました。また、関東甲信地方では初めて線状降水帯の予測情報が発表され、東京では一日で平年の6月1か月分を超える雨が降りました。

このような中、建設業は「地域の創り手・守り手」として、行政とともに地域住民の安全・安心を守る社会的使命を担っており、若手人材の確保や育成、労働環境の整備など持続的な体力強化がより一層求められています。

さて、5月8日から、新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類感染症」になり、個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとした対応に変わりました。そこで、今後、皆さまと様々な活動を積極的かつ活発に行うことで、建設業のあるべき将来像を模索していきたいと考えています。

(広報委員 山根良樹)



一般社団法人 栃木県建設業協会 〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1


**TEL.028-639-2611(代) FAX.028-639-2985 URL https://www.tochiken.or.jp/**

■宇都宮支部／TEL.028-636-5221	■鹿沼支部／TEL.0289-65-2020	■日光支部／TEL.0288-54-0140
■芳賀支部／TEL.0285-82-2051	■下都賀支部／TEL.0282-24-5420	■塩谷支部／TEL.0287-43-0142
■那須支部／TEL.0287-22-2124	■烏山支部／TEL.0287-82-3161	■安蘇支部／TEL.0283-24-3838
■足利支部／TEL.0284-71-0044		